第2回定例会議案審議結果

全員可決 多数可決 × 否決										
議案番号			号	議案名	議決	結果				
	Ī	र्न	長	提 出 議 案						
第	5	7	号	平成18年度(2006年度)町田市一般会計補正予算 (第1号)						
第	5	8	号	平成18年度(2006年度)町田市下水道事業会計補正 予算(第1号)						
第	5	9	号	平成18年度(2006年度)町田市駐車場事業会計補正 予算(第1号)						
第	6	0	号	町田市自治基本条例検討委員会条例を廃止する条例						
第	6	1	号	町田市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害 補償等に関する条例の一部を改正する条例						
第	6	2	号	町田市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に 関する条例の一部を改正する条例						
第	6	3	号	町田市市税条例の一部を改正する条例						
第	6	4	号	町田市せりがや会館条例を廃止する条例						
第	6	5	号	町田市急患センター条例の一部を改正する条例						
第	6	6	号	町田市学童保育クラブ設置条例の一部を改正する 条例						
第	6	7	号	町田市原町田一丁目自動車駐車場に関する条例の一 部を改正する条例						
第	6	8	号	町田市民病院使用条例の一部を改正する条例						
第	6	9	号	町田市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師 の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例						
第	7	0	号	町田市民文学館条例						
第	7	1	号	町田市農業委員会の選挙による委員の定数条例の 一部を改正する条例						
第	7	2	号	忠生中学校校舎改造及び耐震補強工事(2年度) 請負契約						
第	7	3	号	堺中学校体育館・プール改築及び校舎増築工事請負 契約						
第	7	4	号	パソコン購入						
第	7	5	号	南つくし野小学校外14ヶ所 新JIS規格児童用 机・椅子購入						
第	7	6	号	町区域の変更及び字区域の廃止について						
第	7	7	号	町区域の変更及び字区域の廃止について						
第	7	8	号	町田市学童保育クラブの指定管理者の指定について						
第	7	9	号	町田市助役の選任につき同意方について	同	意				
報	告第	第 1	号	平成17年度(2005年度)町田市一般会計補正予算 (専決第2号)の専決処分の承認を求めることに ついて	承	認				
報台	告第	第 2	号	平成17年度(2005年度)町田市国民健康保険事業 会計補正予算(専決第1号)の専決処分の承認を 求めることについて	承	認				
報	告貿	第 3	号	町田市市税条例の一部を改正する条例に関する専決 処分の承認を求めることについて	承	認				
報	告第	第 4	号	町田市国民健康保険条例の一部を改正する条例に 関する専決処分の承認を求めることについて	承	認				
報	告負	第 5	号	町田市公共下水道事業(事業の一部)に関する業務 委託その2契約の変更契約に関する専決処分の承認 を求めることについて	承	認				
報台	告算	第 6	号	学校教育部施設課車両の交通事故に係る損害賠償の 専決処分の承認を求めることについて	承	認				

議員提出議案									
第	8	号	町田市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を 改正する条例	継続審査					
第	9	号	町田市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例 の一部を改正する条例	継続審査					
第	1 0	号	総合型周産期母子医療センターの早期整備を求める 意見書						
第	1 1	号	刑法二〇八条の2(危険運転致死傷罪)の改正を 求める意見書						
第	1 2	号	障害者自立支援制度における「応益負担」の見直し、 施設支援の強化を求める意見書	×					
第	13	号	教育基本法の改定に反対する意見書	×					
第	1 4	号	共謀罪新設法案に反対する意見書	×					
第	1 5	号	子育て環境の抜本的改善と支援策の充実・強化を 求める意見書	×					
第	1 6	号	相模総合補給廠の一部返還を無償譲渡とすることを 求める意見書						
第	1 7	号	厚木基地の移転および相模原補給しょうの全面返還 を求める意見書						
第	1 8	号	障害者自立支援法の施行に対し、独自の助成措置を 求める決議						

いる。そこで町田市議会は、医療環境の整備が求められて 域において、いつでも安心しりわけ、妊産婦や乳幼児が地 て医療サービスが受けられる となっている。その中でもと 子どもを出産し、健やかに育 迎え、その社会的基盤を支え んでいける環境の整備が課題 る次世代の若者が、安心して 本格的な少子高齢化社会を る意見書

ンター の早期整備を求め 総合型周産期母子医療セ 行政庁等へ提出しました。

要

刑法二〇八条の2 (危険

旨は次のとおりです。

交通法の救護義務違反を問 求める意見書 運転致死傷罪)の改正を ひき逃げは過失犯の他道

険運転致死傷罪は一年以上ニーでも最大懲役七年六カ月。危いでした場合、業務上過失致死れるのみである。被害者が死れるのみである。被害者が死れるのみである。被害者が死れるのみである。 って、救えるはずであった命 の規範意識とかけ離れている○年以下の懲役であり、国民 を救えない事故を無くすため き逃げという悪質な行為によ といえる。よって当議会はひ 影響を及ぼしかねない。 に進めるまちづくりに大きな なれば町田市と相模原市が共 億円とも言われ、有償譲渡に 針である。その金額は四〇〇 模原市に対し有償譲渡する方 渡とするよう強く求める。 合補給廠の一部返還は無償 れることになったが、国は相 在日アメリカ軍の再編で一部に位置する相模総合補給廠が (一七ヘクタール)が返還さ よって町田市議会は相模 町 田市と相模原市の境界線

選を無償譲渡とすること を求める意見書 な解決には程遠くとうてい受市にとっては、問題の根本的りに支障をきたしている町田 音の解決-乗り入れ び小田急名 合補給し りを進 け入れられる内容ではない。 よって、

延伸などまちづく 摩線の相模原市内 相模総合補給廠の一部返 内閣総理大臣ほか五件あて

政府方針を 音により被害をうけ、相模総 在日米軍再編の実施に向けた 木基地を離発着する軍用機騒 今回の米 去る五月三〇日小泉内閣は 閣議決定した。 軍再編は、 日夜厚

模原補給 選を求める意見書

請願・陳情受付締切は、 日午後5時です。 日程は変更になる場合もあります。 10 9 8 月 9月定例会のおしらせ 21 25 5 26 25 22 20 19 15 14 13 12 11 2 8 7 6 1 日 月 火 火 水 火 月 金 金 議会運営委員会本会議(表決) 決算特別委員会議会運営委員会 議会運営委員会説明) 議会運営委員会 本会議(一般質問 決算特別委員会予備日 決算特別委員会 決算特別委員会 決算特別委員会 常任委員会予備日 常任委員会(文教 常任委員会(企画 本会議(一 本会議(一 本会議 (提案理由 議会運営委員会 決算特別委員会 決算特別委員会 決算特別委員会 本会議(一 生活・都市環境 総務・保健福祉 般質問 般質問 般質問 9月5 容

願いいたします。

ょうの存在により旧

川線の復活、およ

ります。 ため、ご理解、ご協力をお 軽装で議会運営を進めてお 月一日から九月三〇日まで 地球温暖化防止・省エネ 対策として、本年六 地球温暖化防止の

軽議 装 会 に で つの い夏 て期

四件を可決し、議長名で関係 第二回定例会では、意見書

都の直営もしくは全面委託に よる総合型周産期母子医療セ 南多摩医療圏において、 ンター を早期に設置する事を 強く要望するものである。 東京都知事ほか一件あて

東京 化することを強く要望する。 をより減少させる諸施策を強 のものを厳罰化する他、事故 にひき逃げ行為を加え行為そ

> 厚木基地の移転および相 **船しょうの全面返**

刑法二〇八条の2の構成要件

内閣総理大臣ほか三件あて

移転およ

相模総合補給しょ

るため、厚木基地の

恒久的な軍用機騒

良好なまちづく

うの全面

還を求める。

で大臣ほか三件あて